

2009 飯山市の動き 平成 21 年 1 月～ 12 月

- 2 月** 新ごみ処理施設「エコパーク寒川」の試験運転開始
第 27 回いいやま雪まつり開催
- 3 月** 飯山照丘高等学校、飯山南高等学校が閉校
「北陸新幹線アクションプラン」策定
「飯山市ごみ減量計画」策定
第 58 回全国高等学校スキー大会で優勝の富井皓大さん（飯山南高校）に飯山市栄誉賞
飯山市観光協会が「第 1 回地旅大賞」受賞
- 4 月** 「エコパーク寒川」本稼動
- 5 月** 第 26 回いいやま菜の花まつり開催
- 6 月** 住宅用火災警報器設置が義務化
各地区で悠久のふるさと飯山市懇談会を開催
「国土利用計画第二次飯山市計画」策定
未婚者の“婚活”を応援する「恋するいいやま」始まる
- 7 月** 飯山商工会議所が 2 割お得なプレミアム商品券を発売
第 91 回 夏の高校野球長野県大会で飯山高校がベスト 4 に進出。第 3 位の成績をおさめる
- 8 月** 小中学生子ども議会開催
第 5 回 いいやま灯籠まつり開催
平成 21 年度飯山市表彰（善行表彰）で市政の進展に貢献された桑原定男さん（東京都）、長谷川由子さん（大阪府）を表彰
- 9 月** 中国・大連市に飯山市連絡所を開設
ＪＲ飯山線が全通 80 周年
- 10 月** 秋以降、市内でも新型インフルエンザが流行。小中学校を中心に学級閉鎖が相次ぐ
飯山市駅伝大会開催
信州デスティネーションキャンペーン飯山プレキャンペーン開催
- 11 月** 千曲川第 5 橋りょう（菜の花大橋）工事起工
新しい移動図書館車ゆきつばき号 運行開始
- 12 月** 飯山市・大阪市スポーツ交流スキー姉妹都市提携 35 周年



△市民の皆さんの“婚活”を応援する『恋するいいやま』。11 月まで 5 回を行い、延べ 135 人が参加。



△新しい「ゆきつばき号」の運行始まる



5 年後に向け順調に
市内の北陸新幹線工事は着々と進行。高架橋が架かるなど目に見えて間近に新幹線の到来を感じるようになりました。（写真㊶）



新ごみ処理施設が稼動開始（4 月）
建設が進められていた岳北広域行政組合の新ごみ処理施設「エコパーク寒川」が 4 月から本稼動。開炉式では各市村長が開炉のボタンを押しました。（写真㊶）



寡雪に負けず開催（2 月 14 日・15 日）
暖冬による雪不足の中でも、力作ぞろいの雪像が立ち並んだ第 27 回いいやま雪まつり。（写真㊶）



第 26 回いいやま菜の花まつり（5 月 3 日～ 5 日）
全国から 1 万 8000 人が訪れた「いいやま菜の花まつり」。今年で 2 回目となる「菜の花渡し舟」の乗り場近くでは、熱気球の搭乗体験も行われました。



全通 80 周年記念（9 月 19 日）
昭和 4 年 9 月に豊野～十日町の全区間が開通して今年で 80 周年を迎えた JR 飯山線。9 月 19 日には飯山駅で「飯山線全通 80 周年記念号」の出発式が行われました。（写真㊶）

プレミアム商品券発売

（7 月 5 日）
商店街などの活性化を図るため飯山商工会議所が「1 万円で 1 万 2000 円分の買い物ができる」商品券を発売。発売日には建物の外まで行列ができるほど賑わいました。（写真㊶）



第 5 回いいやま灯籠まつり

（8 月 8 日）
市民の皆さんなどによる元氣あふれるダンスや、商店街や飯山城址城門などを灯籠で演出した「いいやま灯籠まつり」。（写真㊶）

中国に飯山市連絡所

（9 月 26 日）
中国での飯山市観光展開、また農業研修生受け入れの仲介などの拠点となる連絡所を中国・大連市に開設。（写真㊶）



平成 21 年こんな事がありました 飯山市この 1 年

平成 21 年も元氣な市民の皆さんとともに、歩んだ飯山市。いろいろあった 1 年の出来事を写真で振り返ります。



飯山勢として 24 年ぶりベスト 4 へ（7 月）

夏の高校野球長野県大会で飯山高校がベスト 4 に進出。市内の高校としては昭和 60 年の飯山北高校以来という快挙に、準決勝が行われた松本市には多くの飯山市民が応援に駆けつけました。（写真㊶）



小中学生子ども議会（8 月 4 日）

市議会の役割の学習、また、ふるさとへの愛着心や市民の一員としての自覚を高めてもらうため開催。『10 年後の飯山市を考える』をテーマに 11 校の代表の児童・生徒の皆さんが堂々と意見を発表しました。（写真㊶）



60 年の歴史に幕（3 月 1 日）
高校再編に伴う飯山南高校との統合により、飯山照丘高校が最後の卒業生を送り出し閉校。水芭蕉をあしらった校旗が生徒の手により還納されました。